

2019年度

全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会

法人管理事務運営部会 実施案内

主催 一般財団法人日本私学教育研究所／後援 日本私立中学高等学校連合会

◆研究のねらい◆

これからの私学の働き方改革

～学校と企業の視点から新しいワークスタイルを考える～

労働人口減少や景気回復に伴う教員不足と多忙化は益々深刻化している。社会全体で働き方改革の気運が高まる中で、志高く優秀な人材を確保するために、教員が自分らしくかつ主体的に働けるよう環境を整え、教育の質向上を実現していくことが、学校に求められている。

当部会では、はじめに私学を代表して札幌新陽高等学校の荒井優校長及び高橋淳郎学校法人札幌慈恵学園法人副本部長(業務室長・事務室長) 兼札幌新陽高等学校事務長代理による働き方改革への取組・実践に関する講演、続いて、独自の働き方改革を実践するサイボウズ株式会社のなかむらアサミ氏による企業から見た学校の働き方改革の実例紹介と対応策についての講演を実施する。これらの講演を踏まえ、研究討議では各学校における働き方改革に関する諸課題を中心に、参加者による意見・情報交換を行うことで、自校が抱える問題解決のヒントを探っていく。

- ◆会 期◆ 2019年8月7日(水)
- ◆会 場◆ [主婦会館プラザエフ](#)
東京都千代田区六番町15
電話 03-3265-8111

- ◆募集人員◆ 60名
- ◆参加対象◆ 理事・事務局長・事務長等の事務管理職
並びに校長・副校長・教頭・教務部長等の
教育管理職

※参加対象校は、都道府県私学協会加盟の
私立中学校・高等学校・中等教育学校

- ◆参加費◆ 17,000円(昼食代等を含む)

- ◆講演◆ 講演Ⅰ「本気で挑戦するってどういうこと?～働く人が幸せな学校法人を目指して～」

荒 井 優
高 橋 淳 郎

札幌新陽高等学校 校長
学校法人札幌慈恵学園 法人副本部長(業務室長・事務室長) 兼
札幌新陽高等学校 事務長代理

講演Ⅱ「個人と組織で取り組む私立中高における働き方改革」

なかむら アサミ

サイボウズ株式会社 チームワーク総研 アドバイザー

- ◆日 程◆

9	10	11	12	13	14	15	16	17
	30					30		30
受付	開 会 式	講演Ⅰ	昼食 情報交換会	講演Ⅱ	研究討議			閉 会 式

※日程及びプログラムは変更となる場合があります。



●東京メトロ丸ノ内線・南北線、JR中央線・
総武線「四ツ谷駅」から徒歩約5分

◆講演 I◆

演題
講師

「本気で挑戦するってどういうこと?～働く人が幸せな学校法人を目指して～」
荒井 優 (あらい ゆたか) 札幌新陽高等学校 校長



1975 年生まれ。札幌市立三角山小学校卒業後、神奈川県横浜市で育つ。1994 年早稲田大学政治経済学部経済学科入学。卒業後㈱リクルートに入社した後ソフトバンク(株)社長室配属。

グループ企業で SB プレイヤーズ(株)、(株)エデュアス、(株)さとふるの取締役を歴任・公益財団法人東日本大震災復興支援財団の専務理事を兼務、孫正義社長が行う復興支援活動の責任者を経て 2016 年 2 月より現職。

校長就任以降、存続の危機にあった学校を改革し立て直した。2 回のオープンスクールに参加した生徒は入学金を無料にするなど独自の取り組みが知られているが、力のある教職員の採用や生徒と先生の信頼関係の醸成、ICT 教育の充実など、教育環境の改善にも力を入れている。更に、学校の働き方改革では、変形時間労働制の導入と超過勤務への残業代の支給、非常勤講師と教諭の報酬を同じにする「同一労働同一賃金」を実施している。

講師

高橋 淳郎 (たかはし あつお) 学校法人札幌慈恵学園 法人副本部長(業務室長・事務室長) 兼 札幌新陽高等学校 事務長代理



1970 年生まれ。埼玉県出身。明治大学文学部卒業。1994 年 4 月に学校法人札幌慈恵学園札幌新陽高等学校の国語科教員として着任。2014 年 4 月より現職。学校存続の危機に教頭就任、3 年間で校長が 3 人交代する中、荒井校長と立て直しに奔走した。昨年度から本格的に働き方改革に取り組み、「働く人が幸せになる職場」を目指す。現場の先生方と共にリスタートアップ&リフレクションで法令遵守と次世代型の教員の働き方に挑戦中。

◆講演 II◆

演題
講師

「個人と組織で取り組む私立中高における働き方改革」
なかむら アサミ サイボウズ株式会社 チームワーク総研 アドバイザー



法政大学大学院経営学研究科キャリアデザイン学専攻修了。経営学修士。

教育、IT 企業で人事を担当し、2006 年、離職率が高い(とは知らず)サイボウズ株式会社に入社。人事、広報、ブランディングを担当し、現在は、小学生から社会人まで幅広い層にチームワークを教える活動をしている。

サイボウズがチームワークと言いだした当初から一貫してチームワークに関する活動に携わり、研修実績も多数。青山学院大学社会情報学部ワークショップデザイナー育成プログラム修了。法政大学キャリアデザイン学部非常勤講師。

◆情報交換会◆

参加者相互の交流を深め、今後のネットワークづくりに供したいと思います。
名刺をご持参下さい。

◆研究討議◆

「各参加校における働き方改革についての諸問題」
グループ別討議(1グループ 15~20 名程度)・・・ 参加者による討議と情報交換

◆閉会式◆

*各グループからの報告 *総括

◆講師・指導員(順不同)◆

荒井 優	(札幌新陽高等学校 校長)
高橋 淳郎	(学校法人札幌慈恵学園 法人副本部長(業務室長・事務室長) 兼 札幌新陽高等学校 事務長代理)
なかむら アサミ	(サイボウズ株式会社 チームワーク総研 アドバイザー)
吉田 晋	(富士見丘中学高等学校 理事長・校長)
中川 武夫	(蒲田女子高等学校 顧問)

◆専門委員・客員研究員・指導員(順不同)◆

工藤 誠一	(聖光学院中学高等学校 理事長・校長)
服部 泰啓	(学校法人信愛学園 理事長)
川島 英和	(学校法人川島学園 理事長)
野尻 富太郎	(学校法人芝学園 常務理事・事務局長)
正村 幸雄	(学校法人鹿児島学園 理事長)
川本 芳久	(一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長)

◆参加申込み方法◆

1. 裏面「参加申込書」に必要事項を記入の上、下記「申込み先」に郵送またはFAXにてお送り下さい。
電話での申込みは受け付けません。

○申込み締切日 2019年7月24日（水）必着

※申込みは先着順に受け付けますので募集人員を超えた場合は、
期日前でも締め切らせて頂くことがあります。

○申込み先 〒102-0073

東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UNビル 6階

「一般財団法人日本私学教育研究所 私立学校専門研修会係」宛

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683

ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りしますので、
7月31日（水）までに指定のコンビニエンスストアで参加費（17,000円）をお支払い下さい。
※参加費等の領収書は「払込受領証」を以て代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。
※申込み後、2週間以内に上記の書類が届かない場合は電話にてご確認下さい。

◆参加申込み後の注意◆

1. 「参加確認証」は当日受付にご提示下さい。
2. 参加申込後のキャンセル・変更等については、FAXにて下記にご連絡下さい。
 - ①キャンセルの場合は、「キャンセル確認書」をFAXにて送信致します。
 - ②変更の場合は、「参加確認証（再発行）」を郵送致します。
(ご連絡後に、上記書類が届かない場合は、必ず電話にてご確認下さい。)
3. 参加費のご返金・キャンセル料等は下記の取扱いと致します。

7月31日（水）までのご連絡	事務手数料 1,000円を差引いた参加費を返金致します。
<u>8月1日（木）以降のご連絡及び 無断欠席</u>	参加費はご返金出来ません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額(17,000円)を申し受けます。天変地異や自然災害によるキャンセルの場合は、状況により対応しますので、ご相談下さい。

◆個人情報の取扱いについて◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入頂く個人情報は、参加確認証及び研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合のみに利用致します。

◆傷害保険について◆

本研修会の研修期間中の参加者等の傷害保険には加入しておりませんのでご了承下さい。

FAX番号 03-3222-1683

2019年度 全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会
 法人管理事務運営部会 参加申込書

2019年__月__日

「*」の項目は、必ずご記入下さい。

*① 参加者氏名	(ふりがな)		男 女
*② 学校(法人)名		*③ 職名	
*④ 学校住所	〒 - (必ずご記入下さい。)		
TEL () FAX ()			
⑤ 参加確認証送付先 ※①~④にご記入の内容と同一の場合は記入不要です。	〒 - (必ずご記入下さい。) (ふりがな) (受取人様ご氏名)		
*⑥ 緊急連絡先 ※緊急の場合、確実に連絡がとれる電話番号をご記入下さい。	<input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> その他 () TEL ()		
⑦ メールアドレス			
⑧ 講演Ⅰ、講演Ⅱに関する具体的なご質問がありましたらご記入下さい。			
⑨ 「研究討議」のグループ分けのため、下記にご記入下さい。			
* (1) 貴校の法人種 該当の番号に○を付けて下さい。	* (2) 貴職の職域 該当の英字に○を付けて下さい。「e」の場合は () にご記入下さい。		
1. 文部科学大臣所轄法人	a. 法人事務	b. 中高事務	c. 法人事務・中高事務兼務
2. 都道府県知事所轄法人	d. 教育管理職	e. その他 ()	
(3) 討議テーマ「各参加校における働き方改革についての諸問題」に関して、特に話し合いたい具体的なテーマがありましたらご記入下さい。			
⑩ 通信欄			

※郵送、FAXでお申し込み下さい。
 ※複数名の参加の場合は、本参加申込書をコピーしてご記入下さい。

受付 No.	
-----------	--